

2022年3月号

県連ニュース

2021年度 第7回理事会報告

前回到引き続きメールと Zoom による会議としました。

Zoom 会議は 2022 年 3 月 5 日（土）に行い、その出席者は：坂井、小形、安達、宮本、久保田、吉田、皿家、川后、住田でした。（記録：坂井）

1. 各部等からの報告

(1)組織部

* 会議は開催を控えてメールでまとめ方針を確認した。
3 月総会までに組織部会を開催する予定

(2)山行部

* 1/30 救助隊後冠山周辺幕営交流登山は中止し、
3 団体 8 名が 2 パーティで別々に幕営登山を実施。
* 3/8 山行部会⑥に開催する（Zoom 会議）
後藤さんのオブザーバー参加を確認

(3)事務部（香川ほか）

* 特になし

(4)第 4 回県連登山学校について

* 参加申込状況 12 名（2 月末現在）好調のすべりだし。
今後は 20 名まで受付し、それからはキャンセル待ちとする
* チラシの配付はほぼ終了した
* オプション登山「鳳凰三山縦走」登山バスの案内チラシ作成
・ 日程：7/29 夜～31 夜 ・ 募集定員：20 名(2 座席 1 名) ・ 参加費：50,000 円
・ 参加対象：初級登山学校修了生、HRC 会員を優先する。
* 修了者は HRC に加入となるとしたら今後リーダー養成が課題となる。
県連全体で考えていき HRC に支援をお願いしたいという要望があった。

(5)全国連盟第 35 回定期総会報告（安達理事長が Zoom 参加）

* メディア関係

・ 「機関誌・紙媒体」検討委員会を発足させ検討、A4-8P 程度のものを全会員に配信・配付したい
・ 「登山時報」は 2022 年 12 月までは発行

* 全国行事予定

・ 9/23～24 の全国ハイキング交流集会は山口県連が主管

<もくじ>

・ 第 7 回理事会報告	1
・ 全国連盟第 35 回定期総会報告	3
・ 県連山行部会報告	3
・ 県連組織部会報告	4
・ 県連フリー登山バス募集要領	5
・ HRC 初級岩トレへのお誘い	7
・ ココヘリドローン捜索隊員募集	8
・ 登山事故防止緊急アピール	9
・ 県連関係スケジュール表 (3～4 月)	10

※今年に入って4名の死亡事故が起きており、緊急アピールを出した。(このニュース p.8)
会員に徹底の呼びかけがあった。

2. 議題

(1) 今後のコロナ対応について

※まん延防止等重点措置期間は3/6までの予定、引き続き3密回避、マスク着用、手指消毒、体温管理など基本的なコロナ感染防止対策を忘れず、登山能力の低下を考慮した登山活動を行うことを各会に周知徹底する

(2) 総会へ向けての準備 ※会計処理があるので県連への費用請求は早めに 2月中に中本さんまで

※日程・会場 3/27(日) 10:00~12:00 広島市中央公民館大集会室2 (9:30~12:30)

・役員は会場の準備をするので、9:30に集合すること。

※各部の議案書(各部の今年度の活動のまとめと新年度の方針案)の検討

・山行部 2022年度の安全登山講習は日赤病院に断られたため中止とした。

・組織部 全国連盟総会で女性委員会のアンケートの集約が出ていたので、それを参考にして今後の方針を検討してほしいという意見があり、アンケートに基づき検討することとした。

・事務部 決算処理は16日に確認することとし、予算も16日に策定することとした

・来年度のスケジュール案を確認した

※3/16 三役等会議 議案書最終案のとりまとめ、代議員の確認、進行の最終打合せをしたい

※議案書等の印刷(最終締切り日、印刷日、担当) ※事前に代議員には電子データを配信する。

※新年度役員体制案

＜理事長案＞ 凡例；下線…新任

・会長(坂井) ・副会長(小形・奥田) ・理事長(安達) ・副理事長(宮本)

・理事(久保田、滝、皿家、佐々木、川后、中本、吉田、香川、住田雅、後藤、三井原)

・監事(川谷、若林)

※代議員選出の届出状況

・各会代議員数(2月末の会員数が11月末現在と想定した場合)

やまぼうし(7)、佐伯・呉(5)、県北(4)、広島・令峰(3)、桃源郷(2)、安佐・RAIZ・とんど・道(1) 計33

・選出期限は3/5の理事会、最終は3/16の三役等会議まで

※当日の運営

・議長(やまぼうし西田)、選管(広島労山)、司会(小形)の再確認

・その他詳細は3/16に打合せ・決定

※全国連盟への来賓 or メッセージの要請

(3) 2022年度県連フリー登山バスについて

実行の予定で、参加費用、募集定員、申込期限を確認して総会に配布することとした。

3. 今後のスケジュール

・3/5(土) 理事会⑦

・3/8(火) 山行部会⑦ (Zoom会議、小形ホスト、後藤さんも招待)

・3/11(金) 組織部会⑦

・3/16(水) 三役・事務部合同会議⑥ ZOOMで開催する

・3/27(日) 第47回県連定期総会

・4/2(土) 第1回理事会

4. その他

※全国連盟遭難対策部の緊急アピールを県連ニュースに掲載して注意を呼び掛ける

全国連盟第 35 回定期総会の報告

理事長 安達忠雄

2022 年 2 月 19～20 日(土～日)に全国連盟の第 35 回定期総会が開催され、安達が Zoom で参加しました。

佐々木会長からコロナ禍でも事故は大きく低減をしていないとの指摘があり、昨年と今年の遭難による死者 7 名に対し黙祷を捧げました。

続いて浦添理事長からスローガン「権利としての登山を掲げて、新しい登山文化を創り出そう!」の説明と議案の提案がありました。

議案の討議では 48 名から発言があり、最後に理事長から、①組織拡大では、多くの積極的な発言があった。②遭難対策では、今年に入って 3 件の死亡事故が発生し、「緊急アピール」を出した。③登山時報については、12 月までは発行、機関誌・紙発行の検討委員会を設置して全会員対象の A4-8P の機関紙の発行を検討する。④女性委員会の再編成は、理事の中でふさわしい人がいなかったで出来なかった。アンケートを実施し、10 地方連盟から回答があった。来年の評議会に向けて地方連盟にも呼びかけたい。⑤趣意書については、今日に合ったものを学識経験者も含め新しい役員で特別委員会を作って検討する。⑥コロナ禍にうまく対応しながら老人でも体力を高めてコロナ対応をしていく。山筋ゴーゴー体操を活用して欲しい。などのまとめがあった。

採決では 1～4 号議案すべてに圧倒的多数が賛成、また、主な新規役員では、会長に浦添嘉徳氏、理事長に川嶋高志氏、事務局長に小池藍氏、労山基金運営委員長に白井邦徳氏が選出されました。

2021 年度第 7 回山行部会の報告

<日 時> 2022 年 3 月 9 日(水) 20:00～ ZOOM 会議(3 月 8 日より日程変更)

<参加者> 小形、安達、吉田、住田、後藤、宮本(記録) 計 6 名

<討議内容>

1. 定期総会の山行部議案書について
 - ・ 2021 年度の活動報告と 2022 年度の活動方針の内容確認
2. 2022 年度安全登山講習会
 - ・ コロナ禍での開催は困難な為に中止とした。
3. 7/2～3 全国遭難対策担当者会議
 - ・ 後藤新理事が出席
4. 県連フリー登山バス
 - ・ 7 月 21 日(木) 早朝～7 月 25 日(月)(早朝)で北アルプス方面にて実施予定
 - ・ 県連ニュース 3 月号に募集案内を掲載
5. 第 4 回県連初級登山学校
 - ・ 机上講座 5 回、実技登山 4 回を 4 月～6 月で実施予定(オプション山行も実施予定)
 - ・ 現在 13 名が申込み
6. ココヘリドローン捜索隊員募集について
 - ・ 労山ココヘリ捜索隊(広島県連で 3 名登録)とドローン捜索隊(同 1 名)の今後の対応などを検討
 - ・ 新たにドローン捜索隊員を募集(県連ニュース 3 月号掲載)と予算化など

※ZOOM 会議は未だに多少のトラブルが発生しますが、夜間の時間を有効に使えるので助かる。

2021年度 組織部会報告

○日時 3月12日(土) 18:00～

○参加者 部谷、久保田、川后、坂井

議題

1. 県連組織部 2021年度まとめと2022年度方針案の検討

案に対して意見交換した。部谷さんが次年度の2022年度、体調的に部会参加は難しいということで次年度の部員を辞退された。自然保護活動の今後の取り組みをどうするか意見交換をした。

2. アンケートの検討

2月に各会の組織担当者会議を計画していたが、コロナで開催ができなかったため、各会にアンケートを3月までに提出してもらい、各会の現状を把握していくことを確認した。

当面県連ニュースでアンケートを掲載、または各会の代表者にメールでアンケートを送付することとした。⇒[アンケート用紙\(MS word\)はここをクリックしてダウンロードしてください](#)

3. 2021年度に実施した歴史山行(交流登山)を要望があれば今後も取り組んでいくこととした。

各会活動内容アンケート

長いコロナ禍の中、十分な山行ができていない状況が続いています。

しかし、広島県連は会員を増加している会もあり、各会はコロナ禍の中、創意工夫して活動をしています。コロナ禍のなかで各会の状況を把握し、次年度の活動の方針にしたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

(締め切り3月末)

《会の組織基礎データについて》

○会員数(2月末)・男()名 平均年齢()歳

女()名 平均年齢()歳 計()名

○定例会(2021年度) ・有(・定期(月 回)・不定期)・無

○運営委員会(2021年度) ・有(・定期(月 回)・不定期)・無

○山行回数(2021年度) ・定例(年 回)・自主(年 回)・その他(年 回)

コロナ前と比較して ・減 ・変化なし ・増加

《山行以外の会の活動内容》

○コロナ禍の中で困ったことはありましたか

○会員増に向けて工夫したことなどの特徴点がありますか

○安全登山対策はどのようにされていますか

○その他、他の会へ参考になりそうなことを教えてください

○県連の要望など(どんなことでもかまいません)

広島県連組織部

⇒[上記のアンケート用紙\(MS word\)はここをクリックしてダウンロードしてください](#)

2022 広島県連フリー登山バス募集要領

広島県勤労者山岳連盟
2022 フリー登山バス実行委員会

【趣 旨】

県連会員相互の交流と登山能力の向上、県連全体の登山活動の活性化を計る為、2022 年度の県連事業として北アルプス(南部・中部)、美ヶ原を中心に登山バスを企画いたしました。多様で自由なコース設定ができ、しかも交通費が格安なフリー登山バス方式で実施します。バスは広島を出発し、東海北陸道から平湯・松本を経て大町市大町温泉まで運行しますので道中であれば多彩な山行計画が可能です。

是非この機会を活かして、各会・各グループの積極的なエントリーをお願いいたします。

【期 間】 2022 年 7 月 21 日(木曜)朝 ~ 7 月 25 日(月曜)早朝(4 泊 4 日)

【山 域】 北アルプス(南部・中部)、美ヶ原 方面

【登山コース】 各参加パーティーが以下の運行日程に合わせて自由に計画してください。

【バス運行予定】

7 月 21 日(木) JR 広島駅新幹線口(7:30 出発)→東海北陸道を進み飛騨清見より現道に降りて平湯温泉を経て、松本駅より大町市と進み大町温泉(18:30 到着)
(登山計画に合わせて最寄りのバス停にて下車)

7 月 22 日(金)~ 7 月 23 日(土) 各パーティー別登山をお楽しみください。

7 月 24 日(日) 各パーティー下山(入浴・夕食)、バスは大町市(扇沢)(18:00 出発)→松本より平湯温泉と進み最寄りのバス停にて乗車→東海北陸道→(車中泊)

7 月 25 日(月) 名神道→山陽道→JR 広島駅新幹線口前(6:00 到着)

【募集定員】 43名

参加者が 38 名以下の場合、参加費は全体経費を参加者数で割って参加費を決め、了承された場合は実施する。

【参加費用】 22,000円/人

バス往復運賃及び雑費です。これ以外の交通・宿泊・食事・保険料等の費用については各自の負担となります。

【申込期限】 2022 年 5 月 31 日(火)まで 定員になり次第締め切ります。

【問合せ・申込先】 広島県連 山行部 吉田昌利 mail:masawai@yahoo.co.jp

電話:090-5708-0395

参加申込書を送りますので、まずはメールを！！

今回のバスルートで山行可能な山々の一例

バスは東海北陸自動車道の清見ICより一般道へ降りて高山市、平湯BT、松本、大町市扇沢(大町温泉)まで行きます。

- 1.平湯峠～乗鞍岳～焼岳～上高地～平湯温泉
- 2.平湯温泉～笠ヶ岳～抜戸岳～弓折岳～平湯温泉
- 3.平湯温泉～笠ヶ岳～西穂高岳～上高地～平湯温泉
- 4.平湯温泉～上高地～槍ヶ岳～上高地～平湯温泉
- 5.平湯温泉～涸沢～北穂高岳～涸沢岳～穂高岳～前穂高岳～上高地～平湯温泉
- 6.平湯温泉～上高地～槍ヶ岳～南岳～北穂高岳～涸沢岳～上高地～平湯温泉
- 7.平湯温泉～上高地～蝶ヶ岳～常念岳～大天井岳～燕岳～有明駅
- 8.有明駅～燕岳～大天井岳～槍ヶ岳～上高地～平湯温泉
- 9.大町温泉～室堂～立山～室堂～黒部ダム～大町温泉
- 10.大町温泉～針の木岳～赤沢岳～鳴沢岳～爺ヶ岳～大町温泉
- 11.松本駅～美ヶ原・霧ヶ峰・蓼科山～松本駅

【注意事項】

- ・県連フリー登山バスは、格安な交通費で信州方面の山に行くための企画です。道中の事故に対する保険等は費用に含まれますが、登山開始後、下山までの事故に対する保険、補償等については各自の負担となります。
- ・登山計画書について、バスの運行、乗降時刻等に必要のため提出して頂きますが、登山中の事故等について運営側は対応出来ません。登山中は各自所属の会と連絡を密にし安全に務めてください。
- ・コロナウイルスの影響が続いており、バスの消毒、換気等の対策はバス会社の規定に沿っておこなっていますが、当時のコロナウイルスの状況により中止をする場合がありますのでご了承ください。
- ・天候について、台風等の悪天候の場合、予報を基にやむなく中止をする場合があります。
- ・県連フリー登山バスの参加費は、バスのチャーター費用等を参加人数で割ったものです。参加人数が採算に満たない場合は、全体経費を参加人数で割って参加費を改めて算出し、了承された場合は実施しますが、了承を得られなかった場合は中止する場合がありますのでご了承ください。
- ・キャンセル料は、キャンセル日に応じた金額と致します。

① 6/1～6/30	2,750 円
② 7/1～7/10	5,500 円
③ 7/11～7/20	11,000 円
④ 出発日・無連絡不参加	22,000 円
- ・7月9日(土)14:00～15:00 袋町交流プラザ 3F(フリースペース)にて、最終のリーダー ミーティングをおこないます。各パーティーの代表者はご参加ください。

ひろしま令峰クラブ(HRC)初級岩登りトレーニングへのお誘い

ひろしま令峰クラブでは、県連の経験豊富な講師を招いて来年度から初級レベルのクライミング技術向上のため、以下により継続的に 24 回の初級岩登りトレーニングを実施することになっています。せっかくですので、他の会からも参加していただき交流を深めながら技術向上を図りたいと思います。

<実施日程>

4/10(日)、4/21(木)、5/8(日)、5/26(木)、6/11(土)、6/23(木)、7/10(日)、7/28(木)、
8/7(日)、8/25(木)、9/11(日)、9/29(木)、10/13(木)、10/27(木)、11/6(日)、11/24(木)、
12/4(日)、12/22(木)、1/15(日)、1/26(木)、2/5(日)、2/23(木)、3/12(日)、3/23(木)
計 24 回

<実施会場> 主として天応烏帽子岩山

<基本テキスト> ヤマケイ登山学校「アルパインクライミング」「フリークライミング」

<技術目標> 銀座尾根チムニーのリード (できれば、なめら岩第 1 ポピュラールート下部のリード)

<募集対象> 原則としてクライミング初心者・初級者で、 月 1~2 回程度の継続的な参加ができ、 労山基金に 5 口以上加入している方 ※クライミング用具(ヘルメット・ハーネス・クライミングシューズ)をお持ちでない方は、 1 回当たり 1 点 500 円、2 点以上 1,000 円で貸し出しを行いますが、 それぞれの数・サイズに限りがあります。

<募集定員> 5 名程度(応募多数の場合は各会 2 名まで) <参加費用> 資料代実費

<申込期限> 2022 年 3 月 31 日(木) ※定員になり次第締め切ります。

※ただし、初心者の体験参加については随時受け付けます。

<講師・問合せ・申込み先> ※申込みの際には参加可能日を明示してください。

ひろしま令峰クラブ顧問 安達忠雄(佐伯山の会所属)ほか

Email t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp

TEL 090-5376-7050

ココヘリ・ドローン搜索隊員募集！

JWAF & COCO HELI



SEARCH TEAM

みなさん、労山ココヘリ搜索隊とドローン搜索隊を知っていますか？ ドローン搜索隊はヘリコプターが飛べない場合や夜間等に一早く搜索を開始するためにドローンを活用した労山とココヘリの専門部隊です。

ドローンにココヘリの中継器を搭載して遭難者の電波を中継し、地上のココヘリ親機で受信して位置の特定作業を行います。

位置が特手されたら地上の搜索隊が救助に向かいます。

全国連盟遭難対策部では今後、各地方連盟の救助活動をココヘリに対応した「労山ココヘリ搜索隊・ドローン搜索隊」として拡大していく予定です。(ドローンは個人所有物の為、消耗品補助も検討課題)

岡山県連では隊員2名と訓練時の協力会員2名を確保して4名体制で実施されていますが、広島県連では隊員1名(後藤)だけです。(山口、鳥取、島根は無し)

ドローン搜索はドローンオペレーターとココヘリ親機の操作を2名体制で行う為、隊員が1名不足しており、今回ココヘリ・ドローン搜索隊員の募集を行う事にしました。(協力会員への参加も歓迎します)

具体的な活動はドローンオペレーター(後藤)の横でココヘリ親機による遭難者搜索作業を行っていただきます。(この作業は訓練で慣れる必要があります)

※2オペですから訓練時には必ず参加して頂く必要があります。

募集内容

参加資格:ココヘリに加入する事、基金10口に加入する事、県連救助隊に加入する事、60歳前半までの方、雪山搜索などにも参加できる体力があり、**継続して隊員となれる方(技量維持)**

活動費用:ココヘリ労山搜索隊に準ずる(ココヘリ労山搜索隊へ同時加入となります)

※訓練での活動費は今後県連で検討予定です

募集人数:若干名 ※ドローンを購入する必要はありません

訓練活動について

中国ブロックとして、岡山県連と広島県連が合同で搜索訓練を実施しています。

2月26日～27日に中蒜山麓で実施しました。

次回は4月2日～3日に中蒜山にてココヘリの八木澤専務 達も参加しての合同訓練を行う予定です。

自炊できる山やさんご用達の温泉付き宿で親睦会もあります！(コロナ対策します)

関金温泉 湯楽里 <https://www.sekigane-yurari.com/>

興味のある方！ 私達と一緒に活動してみませんか？ ジェンダーフリーですよ。

最初は、4月2日の中蒜山での訓練に見学参加でもOKです！(日帰りも可)

※宿泊予約の関係上、参加希望の方は早めにご連絡ください。

お問い合わせ・お申し込みは

県連救助隊搜索隊長(佐伯山の会・山岳同人 RAIZ 所属) 後藤まで hikingcats-alpine@yahoo.co.jp

積雪期登山事故防止の取り組みについて、緊急アピール!

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部

当たり前のことだが、山で死んではならない。しかし、2022年に入った1月・2月のわずか2か月間で、**4名の死亡事故が発生した。**

今年1月から積雪期登山の事故が多発している中、死亡事故が4件（4名）発生した。前年（2021年）は年間で4名の死亡者数であったが、今年は2月末で、すでに4名となり、重大事故の増加が懸念される。

1月中旬、八ヶ岳連峰天狗岳で道迷いにより70代の女性、1月下旬、南アルプスの荒川出合2ルンゼをアイスクライミング後の下山中滑落で20代の男性、2月上旬、大山で北壁登攀後に8合目付近で行動不能の50代の男性が、各地の山岳救助隊に心肺停止で発見・搬送され、その後死亡が確認された。さらに2月下旬、宮崎県の鉾岳で60代の男性が心筋梗塞による死亡との事故一報が入った。

それぞれの事例では

- ・積雪期登山の体力と判断力不足
- ・行動予定と行動時間のずれ
- ・悪天予報に対応していない行動
- ・天候悪化による道迷い
- ・ピバーグ用装備の不携帯
- ・積雪期登山の技術不足
- ・日頃からの体調管理を怠っている

上記の要因が重なり事故が発生していると考えられる。

コロナ禍における心理的・物理的制約から登山日数が減少し、筋力・体力も知らず知らずのうちに低下している。さらに加齢による基礎体力の衰えも考え合わせ、体調管理には特に留意していただきたい。また山行に際しては、コロナ対応で医療体制が厳しい中、遭難事故を起こさないために、より慎重な計画と判断を心がけて欲しい。

積雪期登山については

- ・不測の事態に対応できる装備の確認
 - ・直近のルート状況をできる限り把握する
 - ・最新の天気予報を確認し、天候の変化を的確に判断する
 - ・パーティ各自の体力や技術を十分に認識する
 - ・特に今年は積雪が多い地域状況を考慮し、悪天の予報時は登山中止を検討する
 - ・ネットでの情報を安易に受けない(情報量が多いと自分に都合の良い情報を取り入れる)
- 以上の点を十分に考えて登山を行ってほしい。

☆低体温症が要因とする事故については、本人が気づかずに血の巡りが悪くなり、正常な判断ができなくなるので、強風にさらされる、濡れる、行動が止まるなど、身体が冷やされることが予想される場合は、そのような状況になる前に対策を講じる。

☆時間に余裕のある計画を立てた上で、計画より遅れた場合は引き返す行動も心掛ける。

2022年3月～2022年4月

県連関係スケジュール表

(注)太字は全国連盟・中地協・県連関係行事を示す。

3月			4月		
日	曜	内容	日	曜	内容
1	火	岩トレ41(佐伯V)	2	土	理事会①
5	土	理事会⑦ 廿日市アルプス(佐伯H)	11	月	初級登山学校机上①「登山の服装・装備」
6	日	佐木島(や) 岩トレ42(佐V) 高山-新高山(呉)	18	月	初級登山学校机上②「登山の魅力と歩き方」
8	火	山行部会⑦	24	日	初級登山学校実技登山①「武田山」
11	金	組織部会⑦			
12or19	土	文殊山-嘉納山-源明山(桃)			
13	日	さえき20名山(佐H) 小五郎山(令) 山域研究⑨[さえき20名山](佐V)			
15	火	岩トレ43(佐伯V)			
16	木	三役・事務部合同会議⑥			
20	日	宮島縦走[あての木桜](広) 呉婆々宇山(や) 千光寺[町並み散策](広) 岩トレ44(佐V)(令)			
26	土	岩トレ45(佐V)			
27	日	第47回県連定期総会 筆景山-竜王山(呉)			

新型コロナウイルス感染対策などのため計画の変更がありますので注意

各会 山行 担当者 等連絡 先	団体	広島労山	やまぼうし	佐伯山の会 (ハイキング・教育)	佐伯山の会 (バリエーション)	
	名前	宮本 隆志	皿家 琢司	舞田 健	安達 忠雄	
	電話	090-6411-3497	090-1320-8609	0829-39-0226	090-5376-7050	
	E-mail	h-sashsekkei@do6.enjoy.ne.jp	saratakuab@yahoo.co.jp	takashi.maitaken@gmail.com	t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp	
	団体	呉労山	県北山の会	桃源郷クラブ	令峰クラブ	
	名前	二井原 康夫	奥田 米男	香川 佳久	住田 雅昭	
	電話	090-1334-3936	090-4655-6680	090-7503-3372	082-921-2045	
	E-mail	niih-70eka@wave.plala.or.jp	m12ony8f7b@hi2.enjoy.ne.jp	splitcane@snow.megaegg.ne.jp	sumita@sky.megaegg.ne.jp	
	広島県連		安達 忠雄	090-5376-7050	t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp	

県連ニュース2022年3月号(発行日2022年3月15日)

発行; 広島県勤労者山岳連盟 編集責任者; 滝史郎

〒735-0006 安芸郡府中町本町1-10-55-201 E-mail: info@hpwaf.main.jp